

# 第101回 薬剤師国家試験問題検討委員会「法規・制度・倫理」部会報告書

日時 平成28年5月7日(土) 13:30～17:00

平成28年5月20日

場所 徳島文理大学薬学部

出席者

私立大学	55校	66名
国公立大学	10校	10名
計	65校	76名

委員長名	中村 武夫
所属大学名	近畿大学

## 1. 総合評価

必須問題は比較的平易な出題であったが、薬剤師に求める基本的事項として適切であった。理論問題については、薬剤師として必要な事項を広く問い、出題形式にも工夫がなされていた。実践問題においては、実践を意識して出題したと感ぜられるが、複合性が弱く、単独問題として成立すると感ぜられる設問が散見された。

平易な問題から読解力が必要な問題まで様々であり、全体的に適切な難易度が保たれている。薬剤師としての業務遂行に必要な法的知識、医療の担い手として保持すべき倫理規範的知識や態度について、新傾向の出題も取り入れながら、バランスよく出題されており、薬剤師国家試験としては概ね妥当であったと評価される。

## 2. 各項目の評価

1)「誤りがあると判断された問題」

なし

2)「問題の観点から不適切である問題」

なし

3)「問題・選択肢の表現が不適切である問題」

必須 問71 治療におけるインフォームド・コンセントなのか研究倫理におけるものなのか不明確なので、「治療における」を付けておくべきである。

必須 問76 クロロキンによる薬害(網膜症)は、「長期投与(連用)」によるもので、「大量」という語句は不要である。

理論 問142 「体外診断用医薬品」も医薬品に該当し、このものの製造業については「許可」でなく「登録」が必要である。したがって「医薬品(体外診断用医薬品を除く)」という表現にすべきである。

実践 問304 新傾向の出題であるが、患者の発言からは「関心期」とも「準備期」ともとれる。

実践 問320-321 「 一般用医薬品が原因と疑われる副作用(平成21～25年度の報告件数)」とあるが、提示されているデータは、「平成19～23年度」のものである。

4)「複合性が不適切な問題」

実践 問316-317 問316(実務)と問317(法規・制度・倫理)とは、希少疾病用医薬品という共通語句があるものの、単独の理論問題である。

実践 問320-321 リード文およびは問320(実務)のためのものであって、問321(法規・制度・倫理)とは直接、関係がない。

5)「授業で触れていない問題」

必須 問77 臨床検査技師の就業者数まで教えていないとの回答が比較的多かったが、厚生労働白書に設問以外の職種従業者数も含めて公表されている。

実践 問304 「行動変容ステージモデル」については教えていないとの回答が多かった。

その他特記事項

なし

3. 各問題の評価

別紙1のとおり

別紙1 第101回薬剤師国家試験問題「法規・制度・倫理」部会 評価表

	番号	誤り			適切性			表現			授業で教えて	
		ある	ない	無回答	不適切	適切	無回答	不適切	適切	無回答	いない	いる
必須問題	71	1	59	0	2	58	0	1	59	0	3	57
	72	1	59	0	1	59	0	2	57	1	0	60
	73	0	60	0	0	60	0	0	60	0	1	59
	74	0	60	0	0	60	0	2	58	0	1	59
	75	0	60	0	0	60	0	0	59	1	1	59
	76	0	60	0	0	60	0	1	59	0	2	58
	77	1	58	1	1	56	3	0	59	1	9	51
	78	0	60	0	1	59	0	1	59	0	1	59
	79	0	60	0	0	58	2	0	59	1	4	56
	80	0	60	0	0	60	0	1	55	4	4	56
一般問題 (薬学理論問題)	141	0	60	0	1	57	2	0	56	4	4	56
	142	1	59	0	1	59	0	1	59	0	0	60
	143	0	60	0	0	60	0	1	59	0	4	56
	144	0	59	1	0	58	2	0	59	1	3	57
	145	0	60	0	0	60	0	0	59	1	2	58
	146	0	60	0	0	60	0	1	59	0	1	59
	147	0	60	0	0	59	1	0	60	0	4	56
	148	0	59	1	1	57	2	0	58	2	4	56
	149	0	60	0	0	60	0	0	59	1	2	58
	150	0	60	0	0	59	1	0	59	1	7	53

	番号	誤り			適切性			表現			複合性			授業で教えて	
		ある	ない	無回答	不適切	適切	無回答	不適切	適切	無回答	不適切	適切	無回答	いない	いる
一般問題 (薬学実践問題)	304	2	48	11	8	39	14	2	47	12	1	47	13	29	32
	309	0	60	1	0	58	3	1	57	3	3	57	1	6	55
	311	0	61	0	0	61	0	2	59	0	0	58	3	0	61
	312	0	61	0	0	61	0	2	59	0	0	59	2	0	61
	315	0	61	0	0	59	2	0	61	0	1	56	4	5	56
	317	1	59	1	3	56	2	1	59	1	0	56	5	11	50
	319	0	61	0	0	59	2	0	61	0	1	56	4	1	60
	321	3	57	1	4	55	2	0	61	0	2	54	5	4	57
	323	0	61	0	0	59	2	0	61	0	0	58	3	1	60
	325	0	60	1	2	56	3	1	58	2	1	59	1	18	43

(注)無回答:「わからない(判断できない)」を表す。また、数字は回答大学数である。